

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	埼玉県・寄居町	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化	
3 実施計画の名称	寄居町文化遺産を活かした地域活性化事業			
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
5 実施計画の概要				
<p>寄居町の最上位計画である第6次寄居町総合振興計画前期基本計画の中で、伝統文化の継承については、重点事業として、基本目標5「悠久の歴史と爽やかな自然のなかで、豊かさを感じられるまち」基本方針(1)歴史の継承、文化の振興 基本施策②伝統文化の継承のなかで、祭りや伝統行事の開催支援と地域の伝統行事の保護・継承を掲げ、地域の文化遺産の次世代への継承や文化遺産を活用しての地域活性化を推進するため、下記の取り組みを実施する。また、実施計画期間中は、下記の取り組みを通じて、文化遺産を保存、継承、活用していくための体制の確立を目指す。</p> <p>また、当町では、商業や観光、コミュニティや福祉事業等をバランスよく展開し、総合的なまちづくり施策による中心市街地活性化のために、「中心市街地活性化基本計画」の国認定を目指した取り組みを推進中であり、この認定のために求められている、官民の連携、地域全体の協力に向けて、中心市街地活性化事業エリア内の一部で行われる祭礼の数々は、地域活性化の発露ともいえ、コミュニティの維持・構築にもたらす効果も大きいことから、策定中の本件計画にとりこむこととしている。</p> <p>本事業は宗像神社例大祭に参加する茅町・本町・中町・栄町・武町・花町・宮本・常木・菅原の9地区が実行委員会を組織し実施するもので、各地区の所有する山車や関連行事を対象とし、全体7か年事業で実施するものである。なお、茅町の山車「諫鼓鶏」は、町有形、「神田ばやし」は町無形文化財に指定されている。</p> <p>1 宗像神社例大祭の保存伝承と地域活性化事業</p>				
6 実施体制				
<p>寄居町が本実施計画にかかる全体の企画・調整や各補助事業に関する指導等を行う。担当課は下記の通り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寄居町教育委員会生涯学習課：各補助事業における文化財の取扱い等に関する指導・調整等 ・町長部局中心市街地活性化推進室：中心市街地活性化基本計画の内閣府認定に向けた、文化財を使った中心市街地の活性化に関連する事業等との連携 <p>また、補助事業は次の団体が実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寄居町文化財活用活性化実行委員会 				
7 実施計画における目標と期待される効果			別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額：	0千円	平成29年度申請額： 7,089千円
	(2) 実施事業の概要	別紙②のとおり		
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）				
<p>宗像神社例大祭にかかる伝承芸能の後継者を育成できる。各地区の山車の補修等により、地区の周知と参加者の増加が見込める。その結果、中心市街地の活性化が図れる。また、町有形文化財である茅町の「諫鼓鶏」、町無形文化財の「神田ばやし」が周知普及され、文化財保護意識の高揚につながる。</p>				
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）				
事業概要：				
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等				
現在、研究中				
12 担当部局				
地方公共団体 担当部局課	寄居町教育委員会生涯学習課文化財班			

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 1 :	地域の祭礼行事等への入込客数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標 1 :	寄居町内で催される祭り(寄居北条まつり・八坂神社例大祭・水天宮祭・宗像神社例大祭)のいりこみ客数			関連事業:	事業③	
目標値 1 :	平成 27 年度	142 (千人)	⇒	平成 33 年度	150 (千人)	
設定根拠 1 :	平成 27 年度の寄居町の観光入りこみ客数(寄居北条まつり・八坂神社例大祭・水天宮祭・宗像神社例大祭) 142 千人を後期基本計画の 5 年後の目標数値 150 千人と設定					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(千人)	(千人)	(千人)	(千人)	(千人)	(千人)	
目標区分 2 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 2 :	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標 2 :	宗像神社祭礼行事等の保存会会員数			関連事業:	事業②	
目標値 2 :	平成 28 年度	150 (人)	⇒	平成 33 年度	170 (人)	
設定根拠 2 :	平成 28 年度現在の会員数を基準として、五年後の 20 名の増員を設定					
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
目標区分 3 :	地域の文化資源を核としたコミュニティの再生・活性化					
評価指標区分 3 :	地域の文化遺産関係資料館、博物館等の年間入館者数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標 3 :	鉢形城歴史館入館者数			関連事業:	史跡鉢形城保存整備事業	
目標値 3 :	平成 27 年度	17,605 (人)	⇒	平成 33 年度	18,485 (人)	
設定根拠 3 :	平成 27 年度実績 17,605 人を基準として、29 年度から 1% 増加を設定。					
進捗状況 3 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
目標区分 4 :	地域の文化資源を核としたコミュニティの再生・活性化					
評価指標区分 4 :	その他			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標 4 :	情報発信、フェイスブックの「いいね」数			関連事業:	事業①	
目標値 4 :	平成 28 年度	0 (人)	⇒	平成 33 年度	1,000 (人)	
設定根拠 4 :	フェイスブックに「埼玉県寄居町の祭礼」を立ち上げ、平成 28 年度実績は基準値 0 とし、5 年後に「いいね」数 1,000 人のカウント数を設定					
進捗状況 4 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	

